

平成30年度 化学系部会生徒研修会「定性分析」を行いました。

【2018/12/27】

12月27日（木曜日）午後、本校工業化学科・環境科学科の、実習棟A棟3階化学反応実験1室において、平成30年度 化学系部会生徒研修会「定性分析」を行いました。国家資格の技能検定化学分析の実技試験の範囲である定性分析に関わる実技講習を行い、化学系の国家資格取得者の増加を目指すことを目的として行われました。

参加者は川越工業高校から1名、久喜工業高校から8名参加しました。講師の工業化学科熊澤皆先生の指導のもと、定性分析の技能向上をするべく、熱心に行いました。安全に配慮しつつ重金属元素等危険を伴う薬品の安全な取り扱い方を学び、系統だて、順番に金属イオンを検出してゆきました。身近な「カルシウム」や「鉄」のほか、足尾銅山の鉱毒として有名な「銅イオン」や重金属の「鉛」など環境汚染物質を実際に分析する実験を行いました。参加者は今回の生徒研修会で技術力を向上させることが出来ました。来年度は国家試験の技能検定試験の合格を目指して、「技能士」となるために今後も努力を続けてゆきます。参加された皆様お疲れ様です。ありがとうございました。



化学系部会生徒研修会「定性分析」の様子

皆真剣に取り組みました